



東北のかなめ

vol.42 (2018.新春)



桜満開の「船岡城址公園」を走るスロープカー
(Photo提供：宮城県柴田町)

【CONTENTS】

- ✓ 日米の絆～米軍と地域との交流（日米交流事業）
- ✓ トピックス：防衛省周辺財産使用許可（東松島市） etc.
- ✓ 「ようこそわが街へ」（第12回）～宮城県柴田町～
- ✓ 基地周辺対策事業の紹介（青森県三沢市）
- ✓ 防衛省からのお願い
- ✓ 採用案内（防衛省職員、独立行政法人）
- ✓ 特集記事（東北町長からのお便り）

第6回 MISAWA アイスホッケー 2018

平成30年1月27日、青森県三沢市の三沢アイスアリーナにおいて、三沢市内及び米軍三沢基地内の小学生約100人が参加した、「MISAWA アイスホッケー 2018」が開催されました。

このアイスホッケーは、三沢市の特産品の「にんにく」「長芋」「ホッキ貝」をモチーフにした用具を使うアイスホッケー。

当日は、競技に参加した小学生たちの元気な声会場いっぱいに響いていました。



参加者全員で記念撮影



競技に熱が入る小学生たち



にんにく形のヘルメット(上)と長芋形のスティック、ホッキ貝形のパック(右写真)

第6回 ひな祭り in Tohoku Town 2018

3月3日、青森県東北町の小川原湖交流センター「宝湖館」において、東北町内及び米軍三沢基地内の親子約40組80名が参加した、「ひな祭り in Tohoku Town 2018」が開催されました。

日本の春の伝統行事である「ひな祭り」を通じ日本文化に親しんでもらうもので、当日は、オリジナルボトルランプの作製や東北町特産の食材を使ったパエリアなどを全員で調理し、参加した日米の親子は大いに楽しんでいました。



参加者全員で“はい、ポーズ！”記念撮影



美味しいパエリアができました



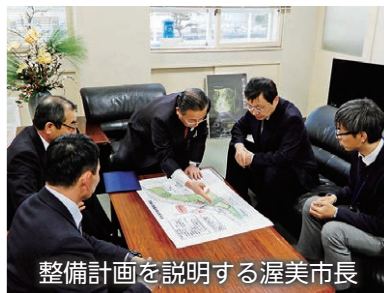
オリジナルボトルランプ作製の様子

「パークゴルフ場駐車場用地」使用許可



渥美市長(左)へ使用許可書手交(右:深澤局長)

平成30年2月14日、宮城県東松島市が震災復興事業として計画する「パークゴルフ場」駐車場に使用するため、空自松島基地近隣所在の東北防衛局所管の土地(周辺財産)の使用許可書を深澤局長から渥美東松島市長へ手交しました。



整備計画を説明する渥美市長



駐車場計画地(周辺財産)

F-35A 配備式典開催(空自三沢基地)



F-35A 配備記念式典
平成30年2月24日
初配備されたF-35Aステルス戦闘機

2月24日、航空自衛隊三沢基地にて最新鋭ステルス戦闘機F-35Aの配備記念式典が開催されました。

式典には地元関係者のほか小野寺防衛大臣も出席、東北防衛局からは深澤局長が出席しました。



小野寺大臣による訓示



飛行隊長と握手する小野寺大臣

日米共同訓練(フォレストライト02)対応



日米共同訓練現地連絡本部の執務風景
(地元テレビ局取材時)

2月15日から3月2日までの間、アメリカ海兵隊と陸上自衛隊の共同訓練が王城寺原演習場で行われ、新型輸送機MV-22オスプレイが同演習場に初めて飛来しました。東北防衛局は、訓練期間中「日米共同訓練現地連絡本部」を同演習場内に設置し、周辺住民の不安解消のための情報提供等を行いました。



MV-22オスプレイとCH-47(奥)



MV-22オスプレイに乗り込む隊員たち

第36回「防衛セミナー in 東松島」開催



来場した聴講者約200名

3月20日、「東松島市コミュニティセンター」にて、第36回「防衛セミナー in 東松島」を開催しました。今回は、「防衛力を支える人的基盤」と題して、防衛省防衛研究所阿久津主任研究官、航空自衛隊松島基地松尾司令及び航空自衛隊第6高射群小野打(おのうち)司令がそれぞれ講演を行いました。



阿久津主任研究官



松尾松島基地司令



小野打第6高射群司令

花のまち 柴田

柴田町は、宮城県を県都仙台市で二分した県南のほぼ中央に位置し、仙台市から南へ約25km、仙台空港や東北自動車道村田ICから10数kmの距離にあります。人口は3万8千人余りで、東北で人口が一番多い町となっています。

(写真、文章ともに、柴田町から提供)

昭和45年、NHK大河ドラマ「楳ノ木は残った」の舞台となったことや、平成2年「日本さくら名所100選」に宮城県で唯一「船岡城址公園と白石川堤一目千本桜」が選ばれたこともあり、そうした地域資源を生かして、現在「花のまち柴田」のブランド化を目指し観光地としての魅力づくりや受け入れ態勢の整備、プロモーション活動を展開しています。

その結果、春の桜まつりには国内外から約25万人余りの観光客が訪れる観光の町となっています。特に、最近ではインバウンド政策に力を入れており、その成果として多くの外国人がツアーバスなどを利用して訪れるようになりました。

今年、船岡城址公園にある観光物産交流館の増築や山頂売店の新築、原田甲斐と柴田外記記念碑などの歴史エリアの再整備、山頂バリアフリー園路等が完成します。白石川堤に整備した白石川千桜公園では、先に整備した太鼓橋と今回新たに整備した平橋によって公園内の回遊性が高まり、日本一の桜の魅力をのんびりと歩いて堪能していただけるようになりました。

さらに、当町には多くの桜に囲まれた陸上自衛隊船岡駐屯地があり、この船岡駐屯地、船岡城址公園、白石川堤、太陽の村は、柴田町における四大桜名所となっております。

また、船岡駐屯地の皆様には、船岡城址公園や白石川堤などの清掃

活動に参加いただいたり、夏の一大イベントである「ザ・フェスティバル in しばた」の会場として船岡駐屯地を開放していただくなど、町内外から多くの方々にお花見や花火を楽しんでいただいております。まさに、地域と密着した活動を常に心がけていただき、大変ありがたく思っているところです。

なお、船岡城址公園では、4月の「桜まつり」のほか、6月の「紫陽花まつり」、9月の「曼珠沙華まつり」、10月から11月にかけての「みやぎ大菊花展」、12月の「しばたファンタジーイルミネーション」、3月の「スプリングフラワーフェスティバル」など、四季を通してさまざまな花のイベントを開催しております。



船岡城址公園

今年4月には、いよいよ桜並木が五列に並び目見えます。ぜひ「花のまち柴田」へお越しください。花たちがみなさんをお待ちしています。



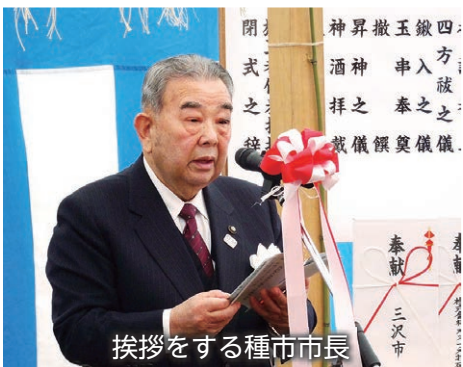
「柴田町ホームページ」はこちらです

(仮称) 南部配水場築造工事安全祈願祭

平成30年2月9日、三沢市において、(仮称) 南部配水場築造工事の着工に先立ち安全祈願祭が執り行われ、安全祈願祭では、施主の種市市長の挨拶に続き、深澤東北防衛局長が祝辞を述べました。



宮司による「四方祓之儀」



挨拶をする種市市長



祝辞を述べる深澤局長

三沢駅前広場整備複合施設建設工事安全祈願祭

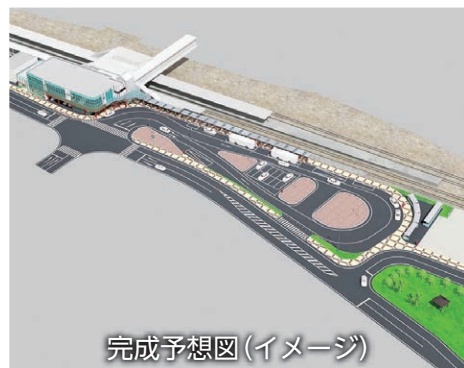
3月20日、第3セクターが運営する青い森鉄道が通る三沢駅前広場整備複合施設建設工事の着工に先立ち安全祈願祭が執り行われました。この整備により公共交通機関利用者の利便性、安全性の向上が図られ、地場産業振興への一助となることが期待されます。



整備を待つ三沢駅前広場



種市市長による「鍬入之儀」



完成予想図(イメージ)

防衛省からのお願い

■米軍施設の上空等におけるヘリ・ドローンの飛行について

米軍施設の上空やその周辺においてヘリやドローンを飛行させることは、米軍の航空機との衝突事故等につながるおそれがある大変危険な行為です。

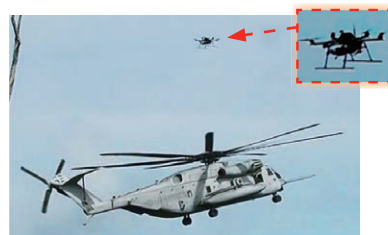
実際に、米軍ヘリが衝突を避けるために回避を余儀なくされる等、米軍航空機の航行の安全に影響が生じるような事案が発生しています。こうした行為により、航空機の安全な航行を妨害したとき等には、法令違反に当たる場合があります。

安全確保のため、御理解をお願いいたします。



東北防衛局ホームページに
バナーを掲載中!

<http://www.mod.go.jp/rdb/tohoku/index.html>



■米軍ヘリとドローンが接近する状況

■ 本内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のいずれかの部署に御連絡願います。

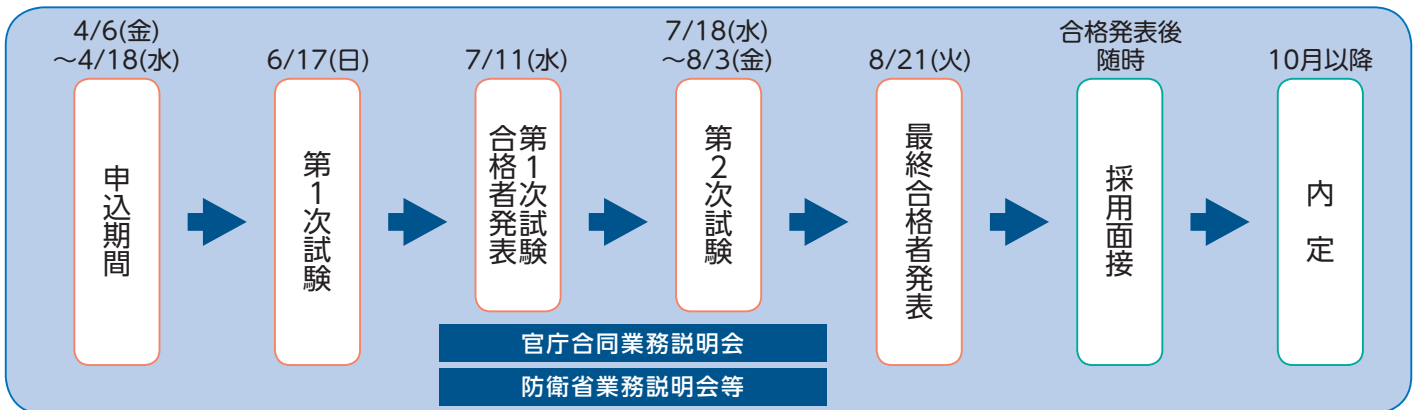
防衛省本省 地方協力局地方協力企画課
防衛省東北防衛局 企画部地方調整課

(代表) 03-3268-3111 (内線: 36245、36047)
(直通) 022-297-8212

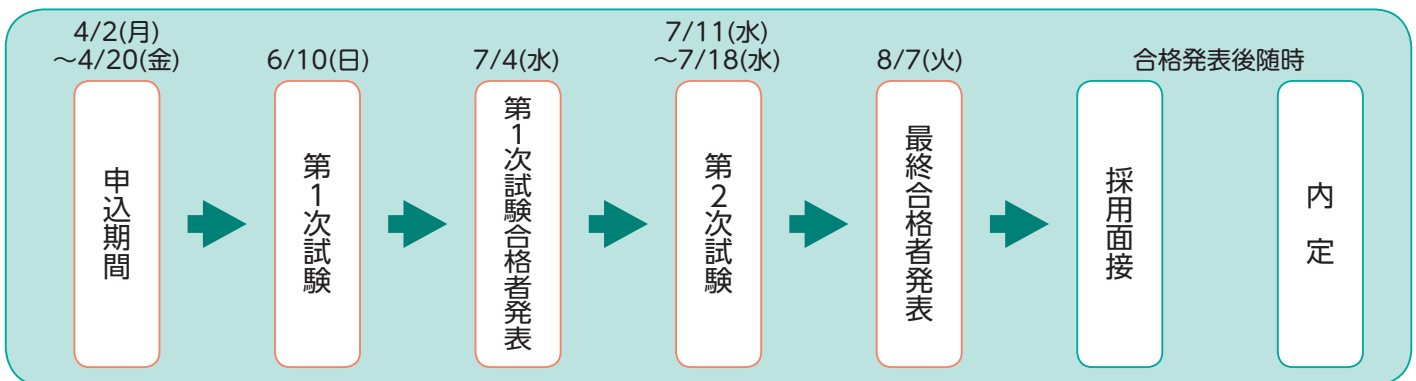
採用試験スケジュール

防衛省では、事務職、技術職及び
専門職の職員採用しています!

● 国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)



● 防衛省専門職員採用試験(大卒程度試験) 英語・ロシア語・朝鮮語



業務説明会等の活動!

「東北OPENゼミ」を
開催しました!

東北防衛局は、平成30年3月1日(木)と2日(金)の2日間、人材確保施策の一環として人事院が主催する「東北OPENゼミ」に陸上自衛隊東北方面総監部と合同で参加し、仙台第3合同庁舎内会議室において、国家公務員の仕事に興味がある学生等を対象に、業務説明や職場見学等を実施しました。

今年度については、防衛省の業務説明や職場見学のほか、先輩・若手職員との座談会を開催し、参加者からは普段聞くことができない職員の声を聞く絶好の場となり、防衛省への更なる関心を深めていただきました。



先輩・若手職員との座談会

「主要官庁業務説明会」に
参加しました!

東北防衛局は、平成30年3月19日(月)、人材確保施策の一環として、東北大学川内北キャンパスにおいて開催された「主要官庁業務説明会(人事院主催)」に陸上自衛隊東北方面総監部及び海上自衛隊大湊地方総監部と合同で参加しました。

東北地域に所在する国の機関が多数参加していることもあり、多くの学生に参加していただきました。

質疑応答では、防衛省が果たす役割や採用実績数など様々な質問があり、活発な、そして有意義な意見交換の場となりました。

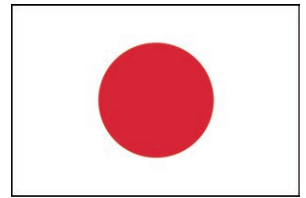


業務説明の様子



在日米軍従業員

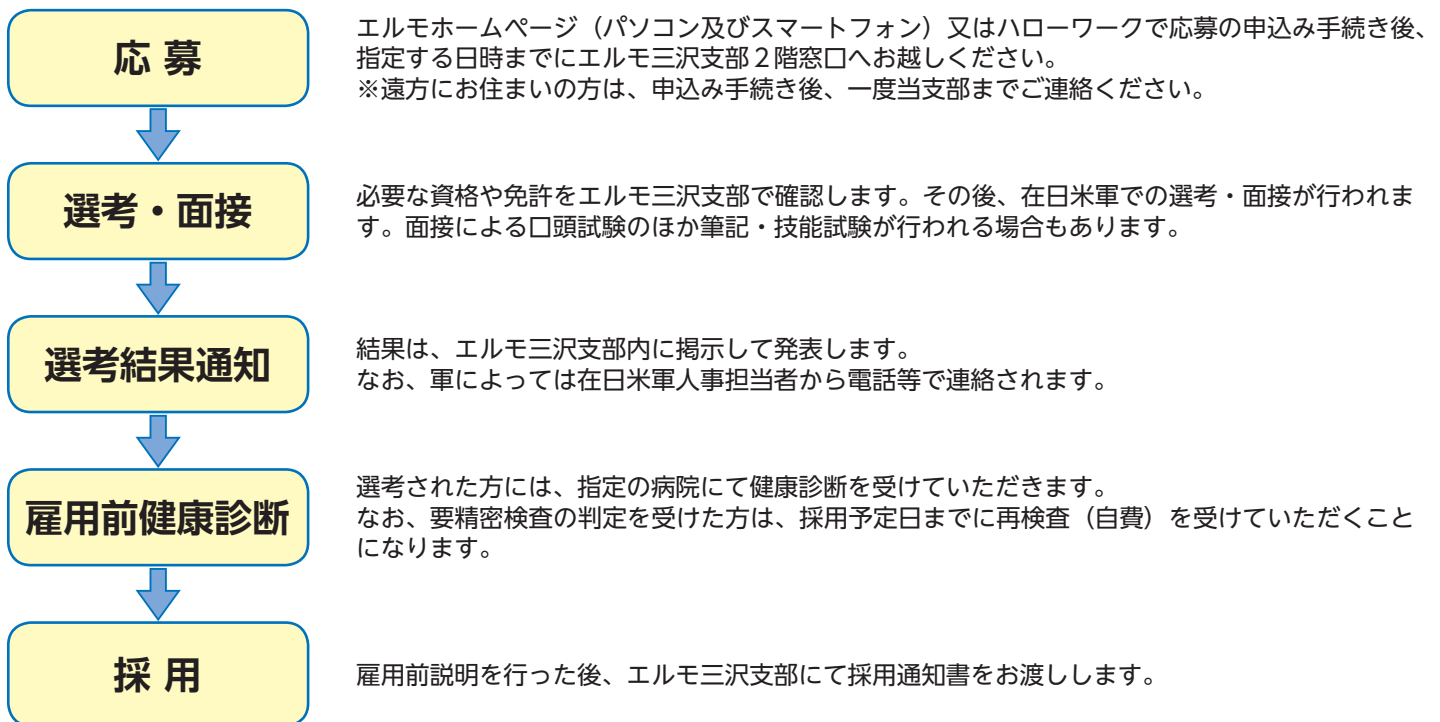
日本の「アメリカ」で働きませんか？



私たち独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】が実施している在日米軍従業員の募集に係る「応募から採用までの流れ」及びエルモ三沢支部管内施設の求人募集情報（一部抜粋）について、ご紹介します。在日米軍従業員とは、在日米軍の任務遂行のため、国（防衛大臣）に雇用され、在日米軍基地で勤務する従業員です。

現在、約2万6千人の在日米軍従業員が全国各地の在日米軍基地で勤務しております。仕事は、事務・技術・消防・警備等のほか、基地内の売店・食堂の業務など多岐にわたっております。

■応募から採用までの流れ



■エルモ三沢支部管内施設の求人募集情報（一部抜粋）（平成30年3月9日時点）

職 種	雇用種類	主な資格要件等	基本給月額(円)
管理専門職(部隊管理)	常用従業員	通訳、翻訳ができる・英検準1級以上等	192,700～
送水装置操作工	限定期間従業員	高校等で機械科等の学科を卒業している等	191,400
エンジニアリング専門職	限定期間従業員	4年制大卒等・英検2級以上等	225,000

※欠員等必要に応じて随時募集しています。エルモホームページにて募集情報を確認してください。

■求人募集情報及び応募は、パソコン、スマホから ⇒ LMOで検索！

エルモホームページアドレス
<http://www.lmo.go.jp>

LMO 検索

【窓口応募受付・お問い合わせ先】



独立行政法人
駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】
三沢支部管理係 ☎0176-53-4165 (代)

《エルモ三沢支部所在地》



東北町では、防衛省東北防衛局の三沢飛行場等周辺民生安定施設設置助成事業を活用して建設した、交流・健康増進・防災の3つの機能を備えた小川原湖交流センター「宝湖館」にて、米軍三沢基地と町内の親子の交流を深める「ひな祭り」が毎年開催されるほか、平成6年に開設した航空自衛隊東北町分屯基地の基地開庁記念行事にはたくさんの町民が訪れ、また、町内の各種祭りには隊員の方々が積極的に参加するなど、非常に友好的な交流を行っており、防衛省・自衛隊とは密接な関係にある自治体です。寄稿を通じわが町の特産品を紹介することで、東北町をより知っていただく良い機会となればと思います。

青森県東北町長 蛭名 敏治

【シラウオ】

水揚げ量日本一を誇る体長10センチ余りの細身な小魚。シラウオ漁期間の9月～3月、東北町では生きたシラウオをそのまま食べる「踊り食い」もできる。生食が苦手な人は天ぷらやかき揚げもおすすめ。

【ヤマトシジミ】

鋤簾じよらんという昔ながらの道具を使って漁獲する「ヤマトシジミ」。小川原湖産は15ミリ以上もある大きさが特徴で、昔から疲労回復や肝臓に良いとされる。冬の寒シジミ、夏の土用シジミは特に味が良いと評判。

白魚

蜆

小川原湖と生きる町・青森県東北町

東北町は青森県の東部に位置し、広大な緑の大地と県下最大の面積を誇る小川原湖を有する町です。

古くから恵まれた地域の特性を生かし、農林水産業を基幹産業として発展してきました。水産業では、「宝湖」とも呼ばれる小川原湖で、昨年12月に地理的表示(GI)に登録されたシジミ貝やシラウオ、ワカサギ、モクスガニなどの漁が行われ、全国有数の漁獲量を誇ります。そして、こうした湖の恵みを美味しくいただく文化も育まれてきました。

蟹

公魚

【モクスガニ】

モクスガニは全国の川や河口域に生息する小ぶりの蟹で、はさみにみっちり毛がついているのが特徴。東北町では殻ごとつぶしてザルでこし、濃厚なカニエキスを抽出する「ガニ汁」が定番の料理だ。

【ワカサギ】

シラウオと並んで水揚げ日本一を誇る硬骨魚。旬の1～3月、氷が張れば湖面に穴を開け、釣り糸を垂らす「ワカサギ釣り」もできる。釣ったワカサギはその場でフライにするのがなんとも美味。



モクスガニのガニ汁



ワカサギの天ぷら



シラウオの刺身



シジミ汁

